



2007

2008

2009

2010

2011

2012

未来

現地の施設



何も無い自然のままの土地が与えられた



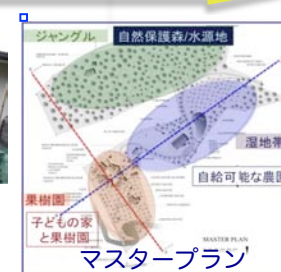
集会、宿泊、事務室用のバンブーハウス完成



子どもの家 入口



子どもの家第1棟、第2棟、第3棟が完成(2011) メインハウス完成までの子どもとスタッフの家



マスタープラン

人と人との生きたつながり



元来の子に愛を信じ育てて

安部光彦さんがマレーシアの子どもたちと出会う(2004) ミッションが与えられた(2004) 同いミッションへ

橋づくり 青年たちがワークキャンプで敷地内を整備

道づくり

養魚池づくり

子どもの家開所式 2011.11

子どもたちが入所し、新たな歩みが始まる(2011.12)

インフラ整備 サステイナブルデザイン (持続可能な「子どもの家」)



インフラ (橋、道路、給水システム/水源地) 整備

Sustainable design

地域と共に子どもの家の持続可能な未来を築く



コンポスト

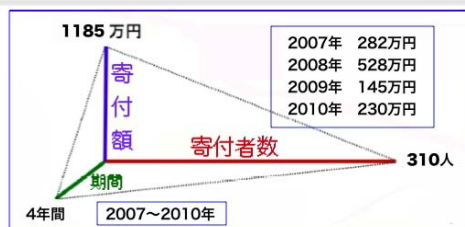


養魚池

堆肥(コンポスト)で育てる野菜、果物、野菜、魚を育てる自給自足の施設運営へと前進している。



支援者・支援寄付額



土地購入、敷地の整備を支える驚くべき額の支援寄付を戴いた/感謝!!



2011年 For The Malaysia Charity Concert 現地チャリティコンサートで400万円



2011 ありがとう! CFFマレーシア「子どもの家」が愛されました! 2011 支援者総数 2,096,198円



CFF マレーシア応援団の Thank you プロジェクト



2012年 通学用バスを寄贈



130人の子どもたちが「Believe」を日本語とマレーシア語で合唱 現地チャリティコンサート(2013)で200万円。更に50万円(豪),100万円(日本)の寄付があり、子どもの家(主屋)完成をめざしている。

2004年安部光彦さんがマレーシアの子どもと出会った時からすべてが始まった。

ボルネオ・パパールに子どもの家を作ることを決意。

土地購入、インフラ整備のために250人近くの人々が支援寄付。本格的な活動が始まる。

青年を中心としたワークキャンプにより敷地内の橋、道、池、集会場が作られた。

CFF マレーシア応援団が日本で結成され、390人の支援者から390万円集める活動を開始。マレーシアでも同額を集め、それぞれ子どもの家第3棟、第2棟の建設を実現(2011)。2012年は通学用バス寄贈を実現した。



## CFFマレーシアの敷地と施設

- すでに整備済/完成
- これから



## = 子どもの家

2013年中に建設予定 (第1次計画)

さらに増設し、将来的には20人の子どもを迎える (第2次計画)



子どもの家完成を感謝して丘の上にチャペルを建て、子ども達の未来と平和を祈る時を迎えたい。

始まっている自立への動き



湿地帯を利用した養魚池

## 魚の養殖



セラピア 約10トン 養殖中



↑ サバ大学との協働出荷 魚の餌作り

## 持続可能な「子どもの家」運営 (サステイナブルデザイン) をめざす

### 地域と共に持続可能にデザインする。

1. 地球システム(環境)を
2. 社会システム(経済)を
3. 人間システム(福祉)を

### 自給・自立・共生を目指す未来志向システム

#### システム実現のための10か年計画の概要

- **環境**: 再生可能エネルギーの活用とリサイクルによる持続的生活基盤の構築。
- **経済**: 環境保全農業による土地の有効活用と生産物のマーケティングによる経済的自立運営
- **福祉**: 社会的生産者としての施設運営(環境保全型農業と子どもの療育、職業訓練の連動)

#### 最終的に目指すゴールは

- 周辺地域や現地社会への貢献・提言 (例) コンポストによる生ゴミの再生利用
- 福祉モデルとして提言すること (社会的に受動的で、寄付依存型の福祉施設からの脱却)
- 社会的(サバ州の)課題の解決 調査結果への対応

## 財源 (助成金)

幸いなことに、日本国際協力財団より2011年から2013年までの3年間、毎年150万円の助成金を頂き、実現に向け着実に前進している。

### 【2011年度】

1. 水源の拡張と配水工事
2. 山の開墾とゴムの木の植樹
3. 養魚池の拡張とその周辺工事
4. 養蜂箱の設置

### 【2012年度】

1. 幼魚養殖システムと出荷用地工事
2. 一般用養魚池の増設

### 【2013年度】

1. 魚餌の製造所建設
2. ハイドロパワー(水力発電)装備
3. 石けん(液体、固体)の自主生産
4. ミミズ用コンポスト生産地の設置

## 果物の出荷も検討中

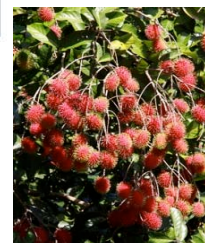
### 養蜂も



マンゴスチン



ドリアン



ランブータン



パパイヤ

### ゴムの木栽培も

